

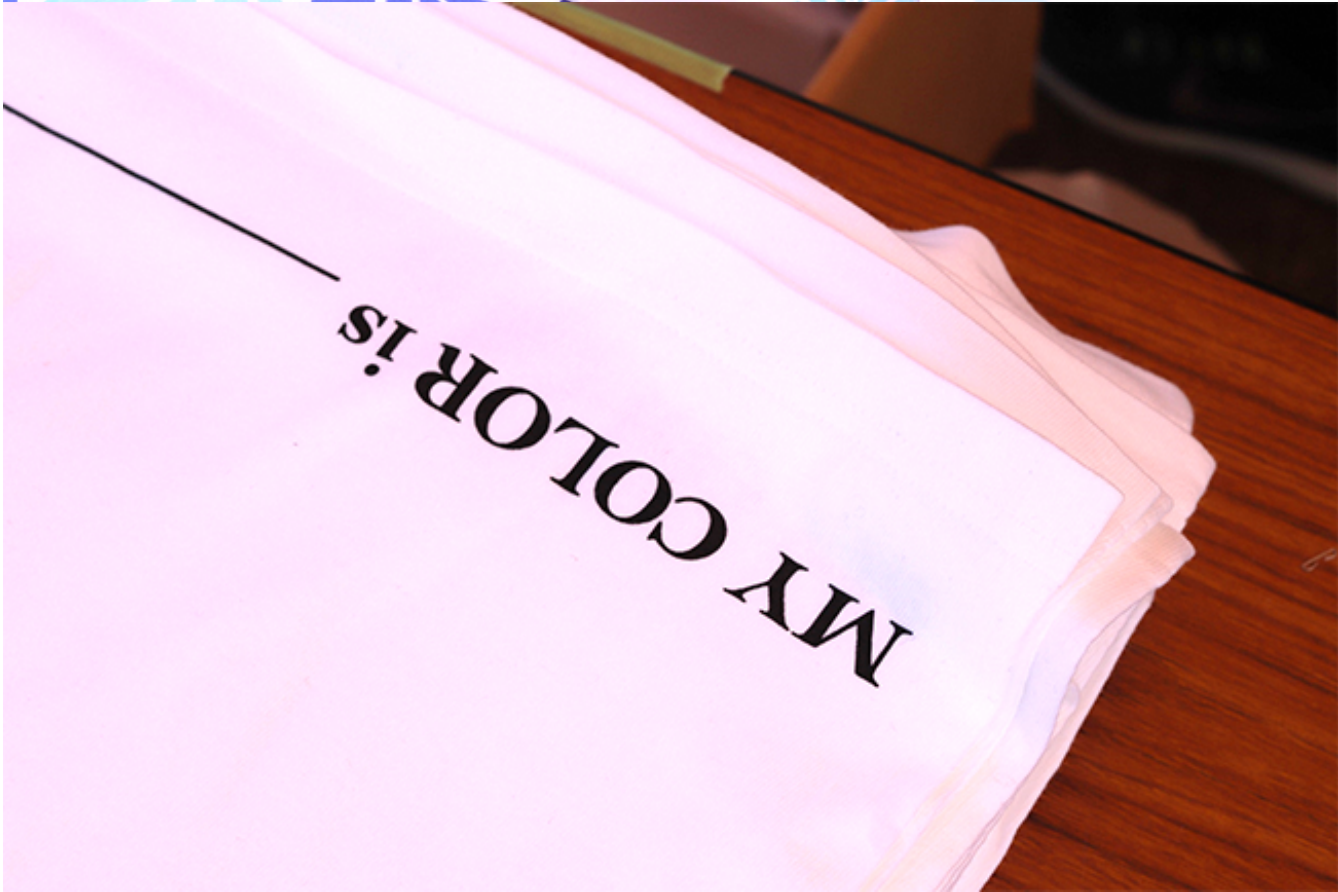
2019年度9月28/29日実施 区民連携ワークショップ「なかのカラフルキッズ」レポート



中野区は、シティプロモーション事業の一環として、“中野の未来創発”を目的としたワークショップ「ナカノミライプロジェクト」に昨年度より取り組んでいます。

プロジェクトの今年度の新たな取組みとして、ペイントワークショップ『なかのカラフルキッズ』を、まだまだ暑さの残る9月最後の週末に、中野四季の森公園にて開催しました!述べ273人の子どもたちが参加してくれました!

Tシャツやパネルに、自由に、思う存分、自分の「好きなこと・得意なこと」を描いてもらうことで、中野にあつまると子どもたちならではの、かがやく個性を表現してもらいました。時間いっぱいまで集中して“作品”を仕上げていく子や、保護者のみなさんと相談して慎重に色を選んでいく子の姿は、中野に育つ個性の源泉を感じさせるものでした。











中野大好きナカノさんも参加しました!

子どもたちがつくったTシャツ／28日(土)

Tシャツの上に子どもたちの「好き・得意なこと」を描いてもらうワークショップ。
多様な子どもたちの個性を自由に表現してもらいました。











子どもたちが作ったTシャツ／29日(日)











Tシャツワークショップ: 2日間を通して

参加してくれた子どもたち

176人 (28日 93人 / 29日 83人)

ありがとうございました!

保護者のみなさまの声(一部)

- ペンの色がとても多くて子ども達もどれにしようとワクワクしていました。

- Tシャツに色を塗るということが、初めてだったので、こんなんやっていいの?!と楽しそうでした。
- 家では出来ないものなので、のびのび好きな事が出来ました。
- イラストを描くのが好きなので、外で大きな白いTシャツに絵を書けて楽しそうでした。
- 子ども自身が楽しめていた。日常的に遊べる遊びとは違った。
- 子どもの想像力を出す良い機会だと思いました。
- 自由にTシャツに絵を描くというなかなかできない事を体験できた。
- Tシャツに絵を描くことは、あるようでない機会だった。子どもが自由に考えて描いてて、とても良かった。
- とても楽しそうだった。「なんでも自由に」という機会はあまりないので貴重だった。
- なかなかできない体験をできて、楽しそうだった。
- 自由に色や柄デザインを選んで、子どもにとってとてもワクワクする体験だと思います。

子どもたちが描いたパネル／28日(土)、29日(日)

パネルに色から連想するものを自由に描いてもらう落書きワークショップ。

子ども達に「好き」の出発点になる、何かに"没入する体験"を感じてもらいました。



「ピンク」のせかい



「みどり」のせかい



「あお」のせかい



「あか」のせかい



「きいろ」のせかい



「みずいろ」のせかい

落書きワークショップ: 2日間を通して

参加してくれた子どもたち

97人 (28日 39人 / 29日 58人)

ありがとうございました!

- 大きな紙に自由に描く機会がなく、皆と一緒に描くことを含めて楽しんでいるように思います。
- 子どもそれぞれ、みどりで書きたいものが違うんだなと、絵全体をみて思いました。
- 大きなキャンバスに思い切り描いている姿が楽しそうだった。普段使わない道具を使う経験が出来た。
- 使ったことのない道具で自分の身体より大きな壁に描くという体験ができてとても楽しそうでした。
- 大きなキャンバスに描ける機会はなかなか無いので、楽しめていたと思います。
- 皆好きなように描いているので、ルールがなく、あきてなかった。
- 大きな紙に自由に描く経験はあまりできないので、良かったです。
- 家ではできない体験で楽しかった
- 大きい紙に自由に描けるところ

イベント全体に対する保護者のみなさまのアンケート結果

アンケート回答者数 138人

満足できた／楽しめた

94.9%(とてもそう思う:71人+そう思う:60人)

子どもの個性が発揮できた

85.5%(とてもそう思う:43人+そう思う:75人)

今後も同様のイベントに参加したい

93.5%(とてもそう思う:71人+そう思う:58人)

展示にむけて

子どもたちに描いてもらったTシャツやパネルは、今後区役所内で展示します。詳細は、中野区シティプロモーションHP、中野大好きナカノさん公式ツイッター等で、お知らせします。ぜひ子どもたちの作品を見にお越しください!

※展示後、Tシャツはご参加頂いた皆さんに返却させていただきます。